

でも 最高だ 楽しやない

来たれ。徳山高校へ

京都大学工学部情報学科 合格

徳山高校では科学部でAI研究に没頭しました。仲間と一緒に開発した二種類のAIが打音を同時判定してコンクリートの中身を解析するシステムは、全国大会で賞を獲得し、大学推薦入試の合格にもつながりました。大学では高校での経験をもとに、情報の意味を本質的に理解できる人工知能を開発したいと考えています。

徳山高校では常に能動的に学ぶことが求められます。この過程で得られるものはとても大きく、他に代え難い貴重な体験です。皆さんも卒業後の進路も考えつつ、興味のあることに本気で挑戦してください。きっと充実した楽しい高校生活を送ることができると思います。

九州大学医学部医学科 合格

私は高校でSSHの屋久島研修やマレーシア研修に参加し、科学部では脳波を研究しました。面白そうなこと全てに首を突っ込み、研究の楽しさと難しさ、自分と異なる考え方の価値を知りました。大学では、AIを利用した医療サポートシステムの開発に取り組みたいと考えています。

徳山高校は勉強に真剣な人が多いため、先生や先輩、周囲の人たちは目標となる存在ばかりで、自然と自身の最低限が引き上げられ、私も大きく成長できました。貪欲に学ぶ姿勢を持った皆さんが徳高の門を叩くことを楽しみにしています。



写真は徳山高校生徒会メンバーと300個の竹灯籠です。コロナ禍で運動会や文化祭が中止になる中、かけがえのない高校生活を充実させたいとの強い思いから、3年次生徒が中心となって竹灯籠を手作りし、成果発表の場としてミニコンサートや展示会などが開催されました。

令和4年度(2022年度)山口県立徳山高等学校SSH事業

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)とは、科学技術人材育成のため文部科学省が指定して先進的な教育を実施する学校です。徳山高校は指定14年目を迎えています。

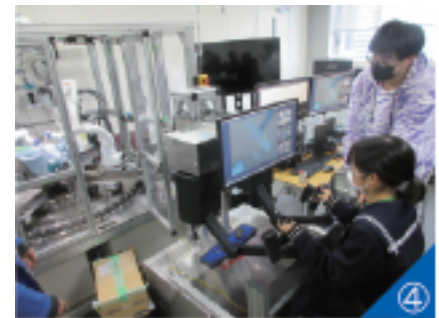
①SSH校内科研費(5月24日～)

科学部の生徒は、一年間の研究について計画を立案して、本校独自の科学研究助成費制度(校内科研費)を活用することができます。校長先生・教頭先生の前でプレゼンテーションを行い、グループに認められた研究費で、本格的に実験に取り組みます。



②科学巡検Part1(6月11,12日)

理科科1・2年次生徒30名が京都大学を訪問しました。研究室見学の後、滋賀県の高校生とペアを組み、本校生徒が講師役となってAI(人工知能)をプログラミングするワークショップを行いました。2日目は奈良女子大学附属中等教育学校で課題研究をポスター発表し、互いに交流をしました。



③子ども科学実験講座(8月10日)

科学部の生徒4名が、周南市立中央図書館で開催された子ども向けの科学実験講座で講師を務めました。参加者は熱心に製作に取り組みました。「色が変わる。すごい!」と、びゅんびゅんごまを回した子ども達から驚きの声があがりました。



④科学巡検Part2(12月2,3日)

理科科1年次生徒が東京大学医学部を訪問し、研究室見学を行い、大学院生と懇談しました。研究室では開発中の医療ロボットの操縦を体験しました。2日目に参加したサイエンスキャッスル関東大会では、他校生徒や研究者の前でポスター発表をしました。優れた研究に刺激されながら、自分達の課題研究テーマを深く考える貴重な機会となりました。

⑤JSEC2022(12月10,11日)

科学部物理班で忍者を研究した生徒2名が、3度の事前審査を経て、上位30作品にノミネートされて当日を迎えました。40名以上の大学教授や企業の研究者が審査員に対して、自分の研究をプレゼンテーションしました。その結果、見事「JFEスクール賞」を受賞し、アメリカのダラスで開催される世界最大の国際課題研究発表会「ISEF2023」に出場する日本代表チームに選出されました。



⑥SSH屋久島研修(1月27～29日)

理科科・普通科の2年次生徒16名が屋久島研修に参加しました。専門家の指導を受けながら、亜熱帯の植生について学んだり、モッコウ岳の標高800mの場所にある樹齢3000年を超える万代杉を観察したりしました。ガジュマル群生地では縦横無尽に広がる気根の姿に圧倒されながら、人が自然と関わってきた歴史を知ることができました。

⑦SSH課題研究発表会(2月12日)

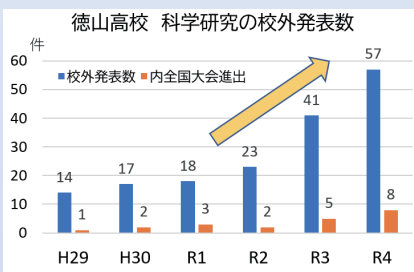
1年次生徒全員によるPBL(Project Based Learning)59班に加えて、理科科2年次生徒による9班が課題研究の成果をポスター発表しました。大学や企業の研究者から対面やオンラインで専門的なアドバイスをもらいながら、自分たちの研究を客観的に振り返る充実した一日を過ごすことができました。

⑧つくばサイエンスエッジ2022(3月25,26日)

科学部物理班および生物班の生徒9名が、茨城県つくば市で開催された科学コンテストに出場しました。本校からは、人工知能や仮想現実、新しい洗剤の開発について研究発表を行い、海外の参加者を含む500名を超える高校生や大学の研究者らと質疑応答を交わしました。

躍進する徳山高校科学部!

現在、科学部の部員は90名を超え、徳山高校最大規模の部活動に成長しています。科学コンテスト等での成果発表件数は年々増加し、全国的にも高く評価される科学研究が生まれています。



やまぐちけんりつとくやまこうとうがっこう

山口県立徳山高等学校 理科科・普通科

所在地

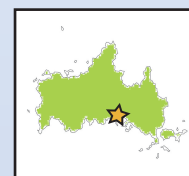
〒745-0061
山口県周南市鐘楼町2-50

連絡先

Tel. 0834-21-0099
Fax 0834-21-0198



理科科 40名
普通科 260名
全校生徒 860名
【進路実績】
国公立大 180名



<http://www.tokuyama-h.ysn21.jp/bcms/index.php/tokko>